

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	20	行きつけの美容院へ出かけたり、なじみの関係の方と喫茶店へ出かけたりできている方がいるが、すべての利用者ではないのが現状。なじみの関係の把握することで、関係継続の支援に努めたい。	利用者一人ひとりのなじみの人や場所との関係が継続できるよう支援したい。	エコマップ等を活用したり、本人や家族からの情報収集に努め、個別性のあるケアにつなげたい。	6ヶ月
2	33	終末期介護において、利用者や家族の希望に沿った支援を心掛けている。職員向けの研修の機会をもう少し増やし、サービス向上につながる様、さらなる努力が必要。	職員のターミナル研修の機会を増やし、利用者が苦痛なく穏やかに終末期を過ごしていただける様、知識を深め、ターミナルケアの向上に努めたい。	ターミナルケアにおける、外部研修、内部研修の参加の機会を増やし、利用者の気持ちに寄り添った、温かいケアが実施できるよう努めたい。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。